

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	自己免疫性膵炎の EUS-FNA (超音波内視鏡下針生検) 検体における好酸球浸潤についての検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	静岡県立総合病院 寺田修三
研究期間	2020 年 3 月 ~ 2020 年 11 月
対象者	2017 年 1 月より 2020 年 4 月までの間で当院にて診断された自己免疫性膵炎の患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	自己免疫性膵炎はここ数年で診断方法や基準が確立されつつある疾患概念で、他の膵疾患との鑑別が非常に重要です。今回の研究の目的は当院で診断された自己免疫性膵炎の患者さんの FUS-FNA(超音波内視鏡下針生検)での病理検体や診断方法を再検討することで、他の膵疾患とどの点で異なるかを検討することです。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録 (カルテ) から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子 (年齢、性別など)、・臨床データ (画像検査結果、病理検査結果など)・転帰 (再発の有無など)
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 寺田修三 代表 054-247-6111